



平成 30 年 2 月 6 日

## 三重のまなび 2018 狂言師・野村万作 講演会 「人間国宝が語る 86 歳の狂言道」を開催します！

三重県生涯学習センターでは、その年度の事業の幕開けを記念し、著名な文化人をお招きして、ご自身の独創的な活動や人生観などについてお話しいただく「三重のまなび講演会」を開催しています。

平成 30 年度は、国内外で活躍されている人間国宝（重要無形文化財各個指定保持者）狂言師・野村万作さんをお迎えし、その生き方や狂言について、そして伝統を次代につなげていくことなどをテーマにお話しいただきます。

1. 日 時： 平成 30 年 4 月 30 日（月曜・祝日）  
13 時 30 分開講（開場 12 時 45 分）
2. 会 場： 三重県文化会館 中ホール  
（津市一身田上津部田 1234 三重県総合文化センター内）
3. 演 題： 「人間国宝が語る 86 歳の狂言道」
4. 講 師： 狂言師 のむら まんさく 野村 万作さん  
聞き手 はやし かずとし 林 和利さん（狂言研究家 文学博士）
5. 受 講 料： 全席自由 500 円  
※受講料は当日受付にてお支払いください。
6. 申 込 方 法： 事前申込制・先着順  
窓口・TEL・FAX・HP 申込フォーム・E メール・郵送にて受付  
（申込み先は、7. に記載のとおり）  
※申込受付開始は 2 月 17 日（土曜日）10 時 00 分から  
※座席に余裕があれば当日参加可

7. 問合せ・申込み先： 三重県生涯学習センター

〒514-0061

津市一身田上津部田 1234 三重県総合文化センター内

TEL：059-233-1151 FAX：059-233-1155

E-mail：manabi-kouza@center-mie.or.jp

ホームページ：http://www.center-mie.or.jp/manabi/

8. その他： (1)手話通訳あり

(2)要約筆記の利用、赤外線補聴装置の利用（ホールのみ）などを

希望される方はできるかぎり開催日の1か月前までにご相談ください。

※調整の結果、ご要望にお応えできない場合もございます。

(3)託児あり（完全予約制・先着順 定員になり次第終了）

対象 生後3か月から就学前まで

料金 1,000円/1名（20名まで）

予約締切 4月15日（日）

※三重県生涯学習センターまでお電話にてお申し込みください。

9. 主催： 三重県生涯学習センター〔指定管理者：（公財）三重県文化振興事業団〕

レディオキューブFM三重

10. 添付資料： 「三重のまなび2018 狂言師・野村万作 講演会」参加者募集チラシ

#### 【参考】野村万作さんプロフィール

1931年生。狂言師。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功労者。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞。その他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、ベストファーザー賞、朝日賞、旭日小綬章等、多数の受賞歴を持つ。02年早稲田大学芸術功労者として表彰を受ける。08年練馬区名誉区民。17年中日文化賞受賞。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺侍』『敦一山月記・名人伝一』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも定評がある。

著書に『太郎冠者を生きる』（白水Uブックス）、『狂言三人三様・野村万作の巻』（岩波書店）など。練馬文化センター名誉館長。